

作成日：2025 年 7 月 30 日

スペシャルオリンピックス日本×トヨタ自動車株式会社スケート部  
第 2 回トヨタサマーショートトラックスピードスケート選手権大会  
第 1 回トヨタサマー・スペシャルオリンピックス日本 ショートトラックスピードスケート大会

7 月 19 日～20 日に、トヨタ自動車株式会社スケート部主催のトヨタサマーショートトラックスピードスケート大会へアスリート、ファミリーをご招待いただきました。



本大会は、これまで、トヨタ自動車株式会社スケート部の強化合宿を目的に開催されてきましたが、今回はスペシャルオリンピックス日本（SON）のアスリートをご招待いただき、ミラノオリンピックを目指す国内トップアスリートと SON アスリートが、ショートトラックスピードスケート競技を通じて共に挑戦し、互いに刺激を与え合いながら成長する場を創出する機会となりました。

スポーツの力によって新たな可能性を広げるとともに、交流を通じて多様性を尊重し合うインクルーシブな社会の実現に向けたきっかけとなる、取り組みとなりました。

- 主 催 ：トヨタ自動車株式会社スケート部
- 日 時 ：2025 年 7 月 19 日(土) 16:30～17:00  
2025 年 7 月 20 日(日) 8:00～15:00
- 場 所 ：中京大学アイスアリーナ（オーロラリンク）（〒470-0393 愛知県豊田市貝津町床立 101）
- 実施内容：1. 中京大学スポーツミュージアム見学  
2. 公式練習  
3. ショートトラックスピードスケート大会  
4. アスリート交流会

## ■実施内容

### 1. 中京大学スポーツミュージアム見学

中京大学スポーツミュージアムへの見学をさせていただきました。五輪選手のユニフォームやメダルなど貴重な資料が展示されており、アスリートやファミリーが熱心に展示に見入っている様子が印象的でした。



### 2. ショートトラックスピードスケート大会

開会式ではドリームサポーターの寺尾様よりスペシャルオリンピックス（SO）の理念と活動についてご紹介いただきました。さらに、トリノ世界大会に出場された SON・東京所属のアスリート、吉原里音さんから本大会へのご招待への感謝の気持ちと、今大会に向けた力強い抱負が語られ、会場は盛大な拍手に包まれました。

大会は、333m の男女混合のレース形式で実施され、SON アスリートたちが大歓声に包まれ、堂々と競技していました。また、特別なリンクで滑る貴重な体験に加え、トップアスリートのレースを間近で観戦でき、SON アスリートにとっても大きな刺激となりました。



### 3. アスリート交流会

競技会終了後、トップアスリートの皆さんとの心温まる交流会が行われました。SON アスリートからは多くの質問が寄せられ、トップアスリートへの深い関心と敬意が感じられる場面が多数見受けられました。

また、SON アスリートからトップアスリートへ感謝の気持ちを込めたプレゼントが手渡され、笑顔でお話をする姿も見られ、交流を通じてつながりを持つことができました。





## ■ 参加者からの感想

### 【アスリート】

- ・トヨタの選手の滑りを間近で見られ、直接会話できたことがとても貴重だった。
- ・年齢の近い選手たちと交流でき、嬉しかった。
- ・スケート部の皆様との交流の時間を設けていただき、心温まるひとときを過ごせた。
- ・記録会の時よりも良い記録が出せた。
- ・トヨタ/中京大学のトップアスリートのレースを観戦できよかった。
- ・多くの方々から応援の言葉をいただき、力になりとても嬉しかった。
- ・トヨタ/中京大学の選手の皆さんから大きな刺激を受け、今後の意欲につながった。

### 【ファミリー】

- ・トヨタ/中京大学のトップアスリートを遠い存在と感じていたが、交流会で直接話せたことで距離感が縮まった。
- ・大会後に選手との交流ができたことは非常に良い機会であった。
- ・SO 以外の大会観戦が初体験のアスリートもいて、大迫力の滑走に前のめりで応援していた。
- ・トップスケーターの滑りを間近で見ることが大きな学びとなった。
- ・一流のアスリートと直接会話できたことが貴重な経験であった。
- ・トヨタ/中京大学の関係者に温かく迎えていただき、感謝している。
- ・トヨタスケート部スタッフの気遣いにより、SON アスリートたちは落ち着いて過ごすことができた。
- ・トヨタ応援席の方々から SON アスリートへ熱い声援が送られ、アスリートたちは精いっぱい滑り切ることができた。
- ・アスリートの笑顔が印象的であった。
- ・会場全体が一体化して応援し合う、素敵な大会であった。
- ・今後もこのような機会があればぜひ参加したい。
- ・今回の交流をきっかけに、日々のプログラムにも遊びに来ていただき、刺激を与えてほしい。

### 【競技部会】

- ・トップアスリートと直接交流できたことは、双方にとって刺激となり、非常に有意義な時間であった。
- ・トップレベルの選手が練習するリンクでともに滑ることができ、大変光栄であり、最高の学びの場となった。
- ・トップスケーターの滑りを間近に見ることができ、貴重な経験であった。
- ・神奈川県出身の坂下コーチ（オリンピック）や石井桜汰選手の存在は、同郷として感無量であった。
- ・ドリームサポーターの寺尾さん、トヨタ自動車スケート部、中京大学、各県連、SON など、多くの関係者が一堂に会する画期的かつ感動的な交流が実現した。
- ・トヨタの支援を中心とした各方面からの熱意に感謝してもしきれない。
- ・オリンピック直前という重要なタイミングで素晴らしい企画が実現し、非常に嬉しく感じている。
- ・地元のクラブ指導者からの声かけをきっかけに、SON・愛知とのつながりが生まれそうであり、今後の展開が楽しみである。



## 【トヨタ自動車スケート部のアスリート、及び中京大学スケート部のアスリートへ応援メッセージ】

- ・野辺山で皆様のトレーニングを拝見して、トップスケーターの精神力に敬意を払っておりました。  
最高峰レベルでの戦いは大変だと思いますが、切磋琢磨して駆け上がって行かれることをお祈りしております。
- ・大会後のお疲れの中、交流会をひらいていただきありがとうございました。これまで何度か合宿日程が重なり野辺山でお見掛けしていましたが声をかけられず、〇〇選手がいた！〇〇選手を見かけた！とひっそりと盛り上がっておりました。その憧れの選手の方々と交流ができて感無量でした。ミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピック日本代表の選考大会で皆様の力が存分に発揮されますことをお祈りいたします。
- ・笑顔でアスリートに接してくれてありがとうございました。  
これからも全力で大会に臨むことができるように願っています。12月辰巳まで応援に行きます！！
- ・今後の競技活動をがんばってください。
- ・皆様の滑り方を普段の練習の参考にさせて頂きたいです。このような貴重な機会を設けて下さった事に感謝申し上げます。
- ・他の大会でも頑張ってください。
- ・オリンピックに向けて頑張ってください。
- ・ミラノオリンピックまであと少し怪我や病気に気をつけてください。
- ・今後も競技を頑張ってください。野辺山でまたお会いしましょう。

## ■協力企業・大学

### トヨタ自動車株式会社 様

トヨタ自動車株式会社は、1937年に創立された日本の代表的な自動車メーカー。本社は愛知県豊田市にあり、世界中で事業を展開している。「Mobility for All」を理念とし、環境・安全技術の開発や地域社会への貢献を重視している。

2016年に、公益財団法人スペシャルオリンピックス日本（SON）とナショナルパートナー契約を締結、2018年に、スペシャルオリンピックス国際本部（SOI）とグローバルパートナー契約を締結。知的障害のある人を支援し、インクルーシブな社会の実現を目指している。社員ボランティアの活動、ユニファイドスポーツ®の推進、アスリートとの交流イベントなどを通じて、スポーツの力で共生社会づくりに貢献している。

トヨタ自動車株式会社公式ウェブサイト：<https://global.toyota.jp/>

SONとトヨタ自動車株式会社のかわり：[トヨタ | スペシャルオリンピックス](#)

### 中京大学 様

学校法人梅村学園が1954年に設立した中京短期大学を前身とする年制大学。建学の精神は「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」であり、学問とスポーツの両立による人材育成を重視してきた。私立大学として初めて体育・スポーツ科学の博士課程を設置し、数多くの一流アスリートを輩出している。

2022年には、公益財団法人スペシャルオリンピックス日本（SON）と包括連携協定を締結。インクルーシブな社会の実現を目指し、トークイベントや企画展、シンポジウムなどを通じて、知的障害のある人もない人も共に生きる社会づくりに貢献している。

中京大公式ウェブサイト：<https://www.chukyo-u.ac.jp/>

公益財団法人スペシャルオリンピックス日本